



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月11日

上場会社名 ルーデン・ホールディングス(株)
 コード番号 1400 URL <http://www.ruden.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西岡 孝
 (氏名) 佐々木 悟
 TEL 03-6455-2938

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,367	5.3	30	16.3	32	8.5	25	93.8
2020年12月期第2四半期	1,299	2.3	26		30	438.9	13	

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 26百万円 (104.5%) 2020年12月期第2四半期 12百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	2.00	1.91
2020年12月期第2四半期	1.06	1.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	3,243	2,796	81.4
2020年12月期	3,167	2,720	79.9

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 2,638百万円 2020年12月期 2,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,731	4.0	72	2.8	75	2.9	59	26.8	4.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	12,915,600 株	2020年12月期	12,576,600 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	200 株	2020年12月期	200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	12,750,071 株	2020年12月期2Q	12,475,800 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある中、持ち直しの動きが続いているものの、個人消費や雇用情勢は弱い動きとなっています。引き続き国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある状況です。

一方、当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、当第2四半期連結累計期間の供給戸数が新型コロナウイルス感染症の影響により販売が大きく落ち込んだ前年と比較すれば同期比77.3%増（出典「株式会社不動産経済研究所」）となりましたが、個人消費に弱さが見られる等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、既存取引先とのさらなる関係強化及び新規法人開拓の強化に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,367百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益30百万円（同16.3%増）、経常利益32百万円（同8.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円（同93.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ハウスケア事業

ハウスケア事業に関しましては、マンションデベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響が比較的少ないアフターメンテナンスに力を入れてまいりましたが、消費マインドの低下等により、売上・利益ともに、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるハウスケア事業の経営成績は、売上高527百万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益78百万円（同19.4%減）となりました。

②ビル総合管理事業

ビル総合管理事業に関しましては、人件費及び材料費の増加や求人募集費の高騰に伴う経費増があったものの、新規現場の獲得等があり、順調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の経営成績は、売上高761百万円（同4.6%増）、営業利益30百万円（同7.6%減）となりました。

③総合不動産事業

総合不動産事業に関しましては、土地販売が出来たことにより、比較的順調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における総合不動産事業の経営成績は、売上高58百万円（同58.0%増）、営業利益6百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

④その他事業

その他事業に関しましては、医療関連機器の販売により、順調に推移いたしました。

また、当社の子会社であるRuden Singapore Pte. Ltd. のICOについては、総合的に考慮して、前連結会計年度に引き続き、当第2四半期連結累計期間においては収益認識しないと判断し、重要性の観点から鑑みて、連結決算には組み込んでおりません。今後の会計処理については、協議をしたうえで、判断することといたします。また、ICO時に調達した1,700BITCOINについては、現段階では具体的な方針は定まっておられません。そして、不動産プラットフォームの追加開発についても、新型コロナウイルスの影響もあり現在は未定ですが、状況を見極めながら判断する予定です。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるその他事業の経営成績は、売上高20百万円（前年同四半期は売上高0百万円）、営業利益17百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,048百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が154百万円増加したことなどによる一方、受取手形及び売掛金が19百万円、販売用不動産が41百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は194百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物（純額）が1百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は3,243百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は359百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が13百万円、未払法人税等が8百万円増加したことなどによる一方、未払金が3百万円、その他が19百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は87百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総負債は446百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,796百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。これは主に資本金が39百万円、資本剰余金が39百万円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は81.4%（前連結会計年度末は79.9%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ153百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間の資金残高は、1,775百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は104百万円（前年同四半期は16百万円の使用）となりました。これは主に販売用不動産の増減などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は0百万円（前年同四半期は0百万円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は49百万円（前年同四半期はありませんでした。）となりました。これは主に株式の発行による収入などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想に関しては、現時点では、新型コロナウイルス感染症の終息時期の見通しが立たず、当社グループ業績に与える影響について、適正かつ合理的な算定の実施が困難なため、連結業績予想値には織り込んでおりません。連結業績予想については、本日（2021年8月11日）公表いたしました「2021年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、今後、当社グループ業績に与える新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が重大と見込まれることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,625,285	1,779,715
受取手形及び売掛金	332,551	312,832
商品及び製品	332	0
販売用不動産	312,239	271,126
仕掛販売用不動産	152,159	152,159
仕掛品	1,684	1,787
原材料及び貯蔵品	6,035	5,958
短期貸付金	231,500	231,500
未収入金	58,182	48,429
未収還付法人税等	8,635	8,635
その他	243,401	236,518
流動資産合計	2,972,007	3,048,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,015	134,015
減価償却累計額及び減損損失累計額	△81,831	△82,876
建物及び構築物(純額)	52,183	51,138
機械装置及び運搬具	3,368	3,368
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,093	△3,139
機械装置及び運搬具(純額)	275	229
工具、器具及び備品	7,276	7,648
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,159	△6,441
工具、器具及び備品(純額)	1,116	1,206
土地	37,543	37,543
リース資産	7,274	7,274
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,131	△2,758
リース資産(純額)	5,142	4,516
有形固定資産合計	96,261	94,634
無形固定資産		
その他	403	403
無形固定資産合計	403	403
投資その他の資産		
投資有価証券	4,339	5,863
出資金	681	681
破産更生債権等	133,927	137,464
損害賠償請求権	70,057	70,057
その他	85,550	84,371
貸倒引当金	△195,234	△198,772
投資その他の資産合計	99,321	99,664
固定資産合計	195,987	194,703
資産合計	3,167,994	3,243,367

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,524	93,139
短期借入金	2,600	2,600
未払金	158,276	155,122
未払法人税等	5,849	14,698
預り金	44,491	43,303
売上値引引当金	441	387
アフターコスト引当金	1,130	959
その他	68,807	49,251
流動負債合計	361,121	359,463
固定負債		
長期借入金	70,786	72,449
退職給付に係る負債	11,223	11,377
その他	4,083	3,400
固定負債合計	86,093	87,227
負債合計	447,215	446,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,211,504	2,251,186
資本剰余金	743,856	783,539
利益剰余金	△423,522	△398,009
自己株式	△290	△290
株主資本合計	2,531,547	2,636,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171	2,183
その他の包括利益累計額合計	1,171	2,183
新株予約権	188,060	158,067
純資産合計	2,720,779	2,796,676
負債純資産合計	3,167,994	3,243,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,299,052	1,367,728
売上原価	835,034	885,238
売上総利益	464,018	482,490
販売費及び一般管理費	438,010	452,236
営業利益	26,007	30,254
営業外収益		
受取利息	3,112	1,698
受取配当金	37	40
遅延損害金	1,059	—
助成金収入	—	1,803
その他	746	208
営業外収益合計	4,956	3,750
営業外費用		
支払利息	132	117
為替差損	41	70
控除対象外消費税	513	1,051
修理代	219	150
その他	—	1
営業外費用合計	907	1,391
経常利益	30,056	32,613
特別利益		
固定資産売却益	649	—
特別利益合計	649	—
特別損失		
リース解約損	3,093	—
貸倒引当金繰入額	—	1,692
特別損失合計	3,093	1,692
税金等調整前四半期純利益	27,613	30,921
法人税、住民税及び事業税	14,196	5,604
法人税等調整額	253	△195
法人税等合計	14,450	5,408
四半期純利益	13,163	25,512
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,163	25,512

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	13,163	25,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	1,011
その他の包括利益合計	△192	1,011
四半期包括利益	12,970	26,524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,970	26,524
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	27,613	30,921
減価償却費	2,111	1,998
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,117	3,538
売上値引等引当金の増減額 (△は減少)	139	△53
アフターコスト引当金の増減額 (△は減少)	△88	△170
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,406	153
株式報酬費用	2,754	—
受取利息及び受取配当金	△3,149	△1,738
支払利息	132	117
売上債権の増減額 (△は増加)	18,597	19,719
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△10,107	△3,537
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,289	306
販売用不動産の増減額 (△は増加)	28,001	41,112
前払費用の増減額 (△は増加)	1,758	△2,172
未収入金の増減額 (△は増加)	275	11,448
預け金の増減額 (△は増加)	—	25,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,459	13,614
未払金の増減額 (△は減少)	△15,915	△3,154
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△41,481	△16,279
預り金の増減額 (△は減少)	△1,270	△1,187
前受金の増減額 (△は減少)	224	△736
その他	△18,722	△13,367
小計	△5,773	105,534
利息及び配当金の受取額	37	42
利息の支払額	△67	△53
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△11,086	△1,045
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,890	104,478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,200	△1,200
有形固定資産の取得による支出	—	△372
敷金及び保証金の差入による支出	—	△135
敷金及び保証金の回収による収入	856	1,116
貸付けによる支出	△550,030	—
貸付金の回収による収入	550,000	—
その他	0	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△373	△621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	49,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	49,372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17,264	153,230
現金及び現金同等物の期首残高	1,570,008	1,622,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,552,744	1,775,515

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	533,886	728,311	36,820	1,299,018	34	1,299,052	—	1,299,052
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	533,886	728,311	36,820	1,299,018	34	1,299,052	—	1,299,052
セグメント利益 又は損失(△)	97,432	33,472	△187	130,717	△500	130,216	△104,208	26,007

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△104,208千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△104,208千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	527,615	761,909	58,193	1,347,717	20,011	1,367,728	—	1,367,728
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	527,615	761,909	58,193	1,347,717	20,011	1,367,728	—	1,367,728
セグメント利益	78,520	30,918	6,579	116,018	17,518	133,536	△103,281	30,254

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△103,281千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△103,281千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。